

# 兵庫大学 熊本支援学生ボランティアに協力



兵庫ならではの お菓子も寄せられました。中には 激励メッセージも

東日本大  
震災被災  
地での交  
流励まし  
活動をは  
じめ、地  
元のお祭  
りイベント

8月21日からの活動では、福祉施設、仮設住宅住民の方たち学生ボランティアが兵庫からの お菓子を つまみながら、とても会話が弾みそうです。きっとお菓子を 提供して いただいた方々の被災者を 思う気持ちが通じること と思います。これからも、 さまざまな団体・グループと 連携・協力して心に寄り添う 活動を続けていきます。

兵庫大学の学生が8月21日から9月2日の13日間にわたり、熊本地震の被災地である西原村で災害ボランティア活動に取り組みました。派遣の前に同大学から、現地での交流会のお菓子の提供依頼がありました。7月23日の総会で協力を広く呼びかけたところ、たくさんのお菓子が寄せられ、学生たちに託して、福

トのサポートなどたくさんの方がさまざまなボランティアに取り組んでいます。熊本地震においても被災地支援に取り組むため、7月上旬、事前調整のため先遣隊が西原村を訪問。その際に地元社協の方から、仮設住宅での交流会・茶話会用のお菓子を求める声があり、当協会に協力の申し出がありました。

## 仮設住宅交流会のお菓子を提供

社施設、仮設住宅での交流会で提供していただきます。

兵庫大学では、学内にボランティアセンターを開設し、

福祉施設、仮設住宅住民の方

たち学生ボランティアが兵庫